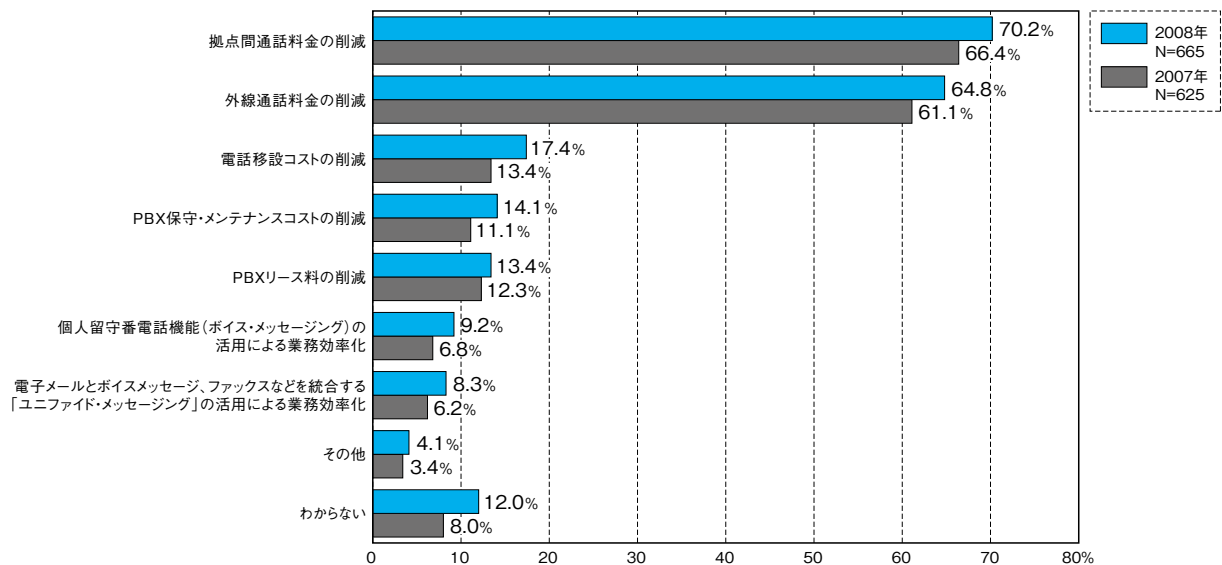


IP 電話の効果

■ IP 電話導入時には通話料金の削減効果に期待

資料 7-7-6 IP 電話導入時に期待していた効果(複数回答) [2007年-2008年]

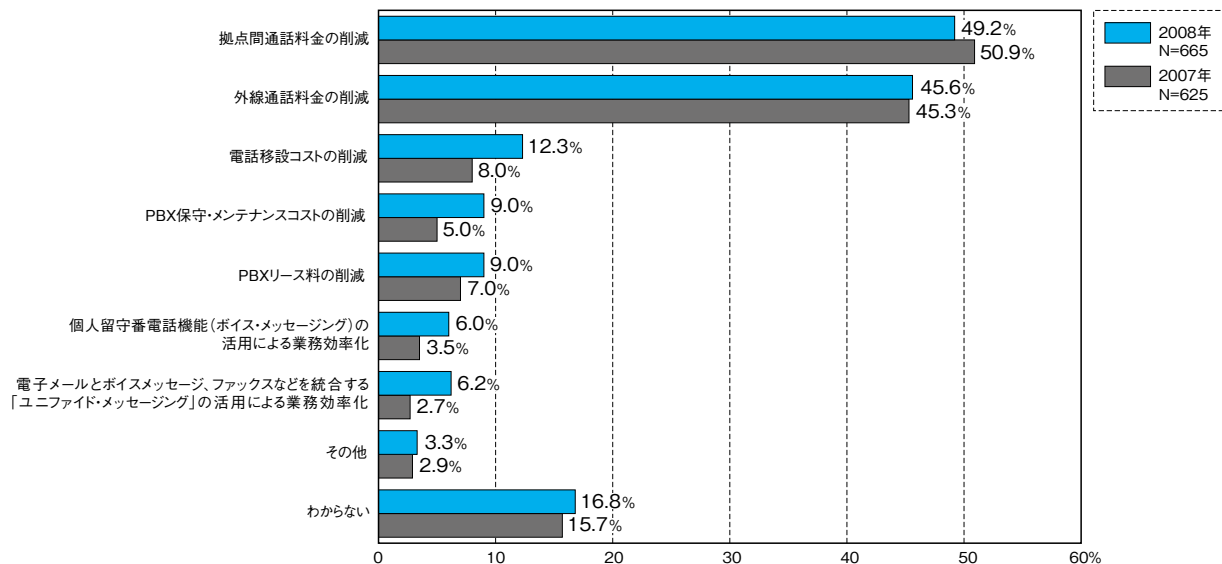


IP 電話導入時に期待していた効果では、「拠点間通話料金の削減」が70.2%と最も高く、「外線通話料金の削減」が64.8%と続いている。昨年同様にこの2項目が突出しており、その他の効果への期待は少ない。

©impress R&D, 2008

■ IP 電話導入による効果も通話料金の削減

資料 7-7-7 IP 電話導入後の実際の効果(複数回答) [2007年-2008年]



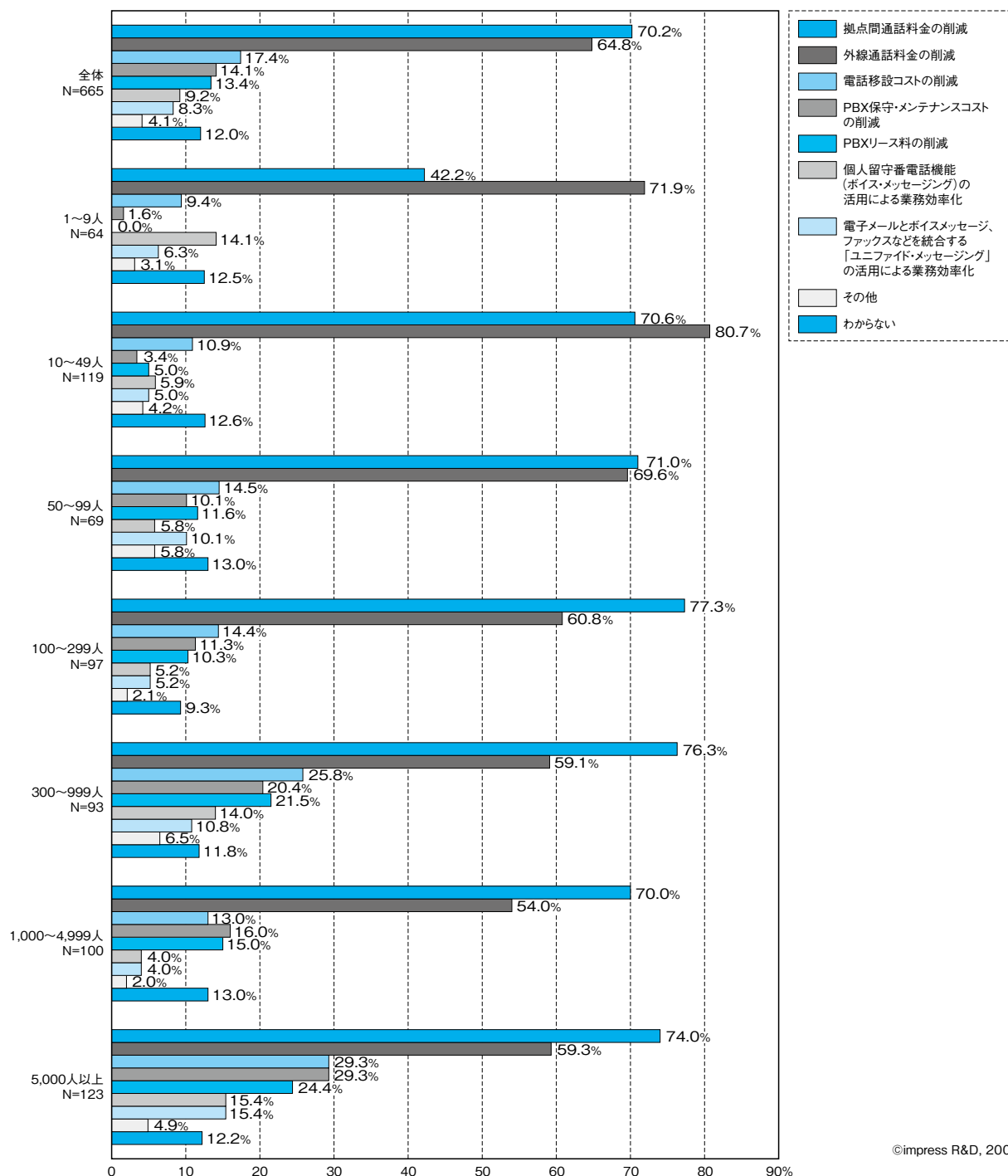
IP 電話導入によって実際に得られた効果では、やはり「拠点間通話料金の削減」が49.2%と最も高く、「外線通話料金の削減」が45.6%で続いている。昨年の調査結果と比較しても大きな変動はみられない。

©impress R&D, 2008

IP 電話の効果

■ 規模が小さいほど外線通話料金の削減に期待

資料 7-7-8 IP 電話導入時に期待していた効果(複数回答) [従業員規模別]



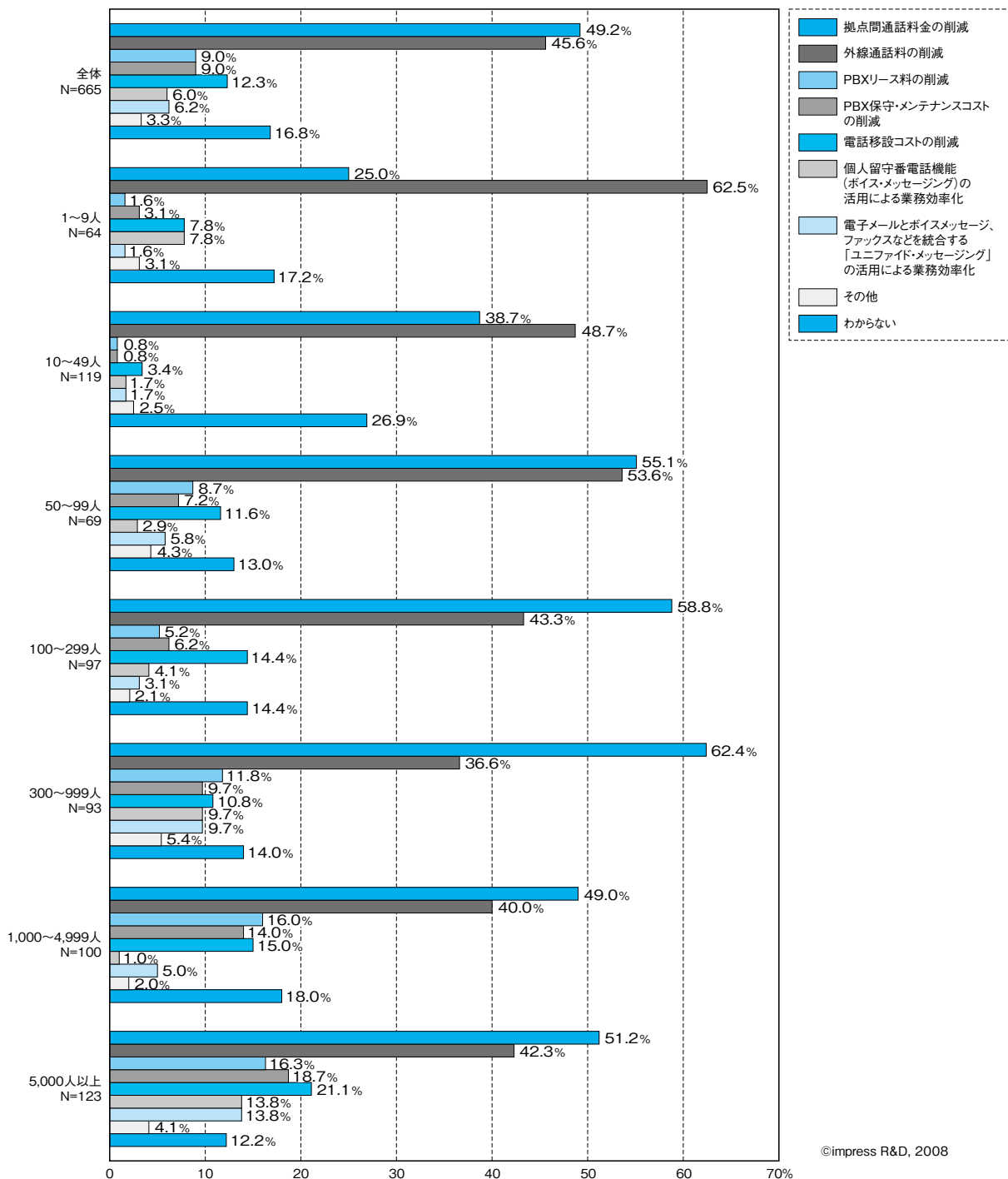
©impress R&D, 2008

IP 電話導入時に期待していた効果を従業員規模別にみると、「拠点間通話料金の削減」は1～9人の小規模な企業では42.2%と低いが、それ以上の規模の企業ではいずれも7割超である。一方、「外線通話料金の削減」は小規模な企業では高いが、大規模な企業になると5～6割に低下する。

IP 電話の効果

■ 中～大企業で IP 電話による拠点間通話料金の削減効果実感

資料 7-7-9 IP 電話導入後の実際の効果(複数回答) [従業員規模別]



IP 電話導入後の実際の効果をみると、比率はやや低くなるが、全体的には導入時に期待していた効果と同じである。「拠点間通話料金の削減」は中～大規模企業が効果を実感しており、「外線通話料の削減」は小規模企業が効果を実感している比率が高い。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容（技術解説、データ、URL、名称など）は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者（執筆者、写真・図の作成者、編集部など）が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元（株式会社インプレスR&D）などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D（初期は株式会社インプレス）と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接的および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp